



ベッコちゃん

神戸市子ども会のマスコットキャラクター

こうべっこだより

第36号 令和元年10月1日発行

発行者／ 小林 晋一
 編集長／ 赤澤 剛
 広報部長／ 斎木 賢一
 発行／ 神戸市子ども会連合会

神戸市中央区東川崎町1-3-1 神戸市総合児童センター内
 TEL(078)366-3774 FAX(078)351-0684
<http://www.kodomo-kai.or.jp/kobe/>
 E-mail:kodomokai@kobekko.or.jp

2019
7/14(日)

KOBEファミリーフェスティバル ～遊びと学びの子ども会デー～

今年で第8回を迎えたKOBEファミリーフェスティバルは、子どもと家族・友達同士で自由に無料参加でき、神戸市子ども会が主催する神戸市最大規模の子どものためのイベントです。毎年数千人規模の参加者があり、今年も約3,000名の子ども・家族の参加がありました。神戸ハーバーランド・スペースシアターでは、大ステージで子どもたちの元気な演技が行われ、集団遊び・創作遊びのブースがこべっこだよにもたくさん設けられ、どの会場もいっぱいでした。

ステージは、チアガールや和太鼓・ダンスなど、子どもたちが日頃の練習成果を元気に発表しました。ジュニアリーダー部は、キンボールなど新しいスポーツを紹介しました。

遊びのブースは、ゴム動力ペンギン・バルーンアート・ゴム鉄砲的当て・ペットボトルキャップカーリングなど、作ったり遊んだり楽しい工夫がされていました。新しいブースとして影絵があり、宮沢賢治の「やまなし」や「セロ弾きのゴー

シュ」などの作品で、美しい幻燈背景の中で影絵人形が動く幻想の世界に引き込まれていました。ブースを回ってスタンプを集めたら参加賞をゲットできるスタンプラリーも行われました。

天気にも恵まれ、ファミリーで自由にいろいろ楽しめた大賑わいの一日でした。



● ステージ出演団体

団体名	内容
須磨区子ども会連合会 須磨太鼓部	太鼓
ひらのKiz踊り子隊	よさこい
垂水区子ども会連合会 チアガール ポピース	チアガール
成徳ウインドミルバトンクラブ	バトントワリング
神戸市子ども会 ジュニアリーダー/体育部	活動紹介等
はまいしや撫子	日本舞踊
神戸市立駒栄児童館	銭太鼓
小学生あつまれ!ダンス講座(こべっこだよ)	ダンス
Mahalo Lei Hula Studio	フラダンス
チアガールハッピーホッパーズ(西区子ども会連合会)	チアガール チアダンス
カーモくん(こべっこだよ マスコットキャラクター)	体操
玉津和太鼓子ども会 ~輝楽~	和太鼓
Blancheur(ブランシュール)	ダンス
D☆c ReaM 川西通子ども会	HIPHOP ダンス
泉台よさこいチーム	よさこいソーラン

● 遊びのブース

担当	内容
東灘区	糸電話
灘区	マグネットダーツ
中央区	ゴム鉄砲的当て
兵庫区	パターゴルフ
北区	ちりめんモンスターを探せ
長田区	ペットボトルキャップカーリング
須磨区	すまぼう折り紙
垂水区	コイン落とし
西区	影絵
こべっこだよボランティア	玉入れ
ジュニアリーダー	ゴム動力ペンギン・紙コップロケット
主任児童委員連絡会	バルーンアート

【歴史ウォーク中止】6月30日(日)に北区コースで実施が予定されていた歴史ウォークは、大雨のため、中止となりました。

里山体験

農作業や自然観察をととして家族や仲間とふれあえる「親子里山体験」！年間5回のプログラムに今年は12家族39名の応募がありました。みんなでワイワイ、里山の自然を楽しみましょう！

①～④は北区上大沢(きたたくかみおおぞう)で、⑤は神戸青少年公園で実施。

2019
年間スケジュール

①田植え
6月8日(土)

②自然観察
7月20日(土)

③案山子づくり
8月24日(土)

④稲刈り
10月26日(土)

⑤収穫祭
11月24日(日)

①田植え 6/8/土

参加者11家族37名、スタッフ16名の計53名で、田植えを行いました。

朝から梅雨空でくもってはいたのですが、開会式の途中から雨空になってきました。

講師の北本先生から「日本人はやっぱりご飯とみそ汁、お米はおいしいです。」とお話を聞き、田植えの方法について「田のはしからはしに張ったロープをたよりに苗は鉛筆を持つようにもって水の張った地面にさしていきましょう」と指導を受けました。

田植えを始めて数分後には雨がどんどん降り始めました。みんなが一生懸命に田植えをつづけていると15分ほどで雨はやんでびっくりするくらい青空が広がってきました。

ここまで来るとみんな田植えになれてきた様子で、予定していた苗はすべて植えられました。参加者は「田んぼの中の水が足に気持ちよかった。」「楽しかった。来てよかった。」「面白かった。」と、どろんこになりながら笑顔で話してくれました。秋には成長しておいしいお米になるのを楽しみに待ちたいです。



②自然観察・トウモロコシ狩り 7/20/土

9家族33名とスタッフ19名で自然観察・トウモロコシ狩りが行われました。

当日はくもりでしたが、幸いにも雨にあわずにすみました。

上大沢ふれあい会館前で9時30分から受付、10時に開会しました。

開会式では、ジュニアリーダーの進行で、会長挨拶、地元の指導者による心構えの話を聞き、水生生物の専門家の紹介などが行われました。

それから、徒歩で観察用水田に移動、家族ごとに水辺の生き物を観察しました。

上大沢地区では、豊かな自然の維持を図るためにウシガエルのような特定外来生物の駆除に努めているそうです。今回の生き物観察ではヌマガエルという小さいカエルが水辺だけでなくあぜの外でもはねており、子どもたちが嬉しそうにエビなども捕まえてじっくりと観察したあと水の中へ帰してあげていました。

自然観察のあとは、車でトウモロコシ畑まで移動しました。

農家の方の話では、トウモロコシが順番に熟していくように畑に種をまく

時期をずらしたり、電流の流れる柵を設けて害獣から守るなどの工夫をしているそうです。

おいしいトウモロコシの見分け方や葉で切り傷を作る危険があることなどの説明を受けて、順序よくトウモロコシ畑に入っていました。

収穫を終えて大切に持って帰る人、その場で生で味わう人などそれぞれに楽しそうに過ごして解散しました。



③ ^{か か し} 案山子づくり 8/24/土



朝のお天気はくもりでしたが、到着するとかんかん照りの信じられないほどの上天気でした。

5組の参加家族の予定でしたが4組になっての開始です。ジュニア・リーダーが司会進行をしました。小林会長の挨拶のあと、案山子づくりについての諸注意を北本先生からお聞きして、「大切なことは、竹を十字に組む前に、服を通しておかないと、大変なことになる」「各家族に1体は作ること」「顔は大きく、目も大きく、描く時には気合を入れましょう。」ということで作り始めました。みんな一生懸命で、時間を過ぎるまでがんばっていました。いきいきとした作品が出来上がりました。昔の映画『ウエストサイド・ストーリー』みたいに、足を高く上げてダンスを踊る案山子も出来上がりました。きっとスズメさんを追い払ってくれることでしょう。

湿度も高く蚊が多いため、作業場を取り囲むようにして蚊取り線香を焚きました。また、虫よけスプレーを使用して防虫対策もしっかりと行いました。案山子づくりの最中にも、2回ほどみなさんに水分補給を呼びかけました。とても暑かったけれど、みんなでがんばれた1日でした。

コラム

危機に負けない
「生きる力」を育てよう！

- 最近、洪水や津波など大災害のニュースが多い。身近な事故や犯罪も多い。どうすれば、子どもたちも自らを守ることができるだろうか。
- 「地域安全点検マップ」などを作っている地域もある。中には、マップの現地を子どもたちが歩いて点検し、自覚を深める行事を行っている所もあるそうだ。子どもたちが自分の地域を守る側の意識を持つというのは素晴らしい。
- KYT(危険予知トレーニング)に子ども会も力を入れている。行事をするとき、状況をイメージし、起こりうる危険を予想し、みんなで対策を立てる研修だ。このトレーニングは「もしここで災害が起こったら、どうやって身を守るか？」を日頃から考える練習にもなりそうだ。
- いざ災害が起こったとき、それを乗り越え、自ら命を守り人をも救うにはどうすればよいか、自ら考え行動する力は、「生きる力」そのものだ。そうした生きる力をたくさん持った子どもたちを、子ども会は仲間との自然な遊びや体験を通して、育てていこうとしているのだ。(K.S)

サブリーダー研修① 2019/6/16/日

オリエンテーション

未来の子ども会ジュニアリーダーを目指して、今年も小学5年生と6年生を対象にサブリーダー研修が始まりました。第1回目はオリエンテーションとして、新しいメンバーとの「仲間作り」をこべっこランドで実施しました。

まずは初対面の者どうしが打ち解けることをねらって「アイスブレイク」と呼ばれるレクリエーションが披露され、そして緊張がほぐれた後には、いよいよサブリーダーとしての役割や心構えについてのレクチャーが、市子連リーダー部のメンバーから行われました。

「それぞれ得意な事や苦手なことはあるけれど、お互い助け合って、補い合ってがんばりましょう。しっかり聞き、しっかり見て、頭で考えたことや遊びの中から学んだことを誰かに伝えていきましょう」という言葉に、参加されたみなさんの真剣なまなざしが向けられていました。

立派なリーダーに育つよう、全3回のシリーズを通して、様々な学びや体験を深めていってほしいと思います。



指定都市子ども会ジュニアリーダー川崎大会

2019/8/2/金～5/日

指定都市子ども会連絡協議会・全国子ども会連合会・川崎市子ども会連盟の共催による第50回指定都市子ども会ジュニアリーダー大会が、本年は8月2～5日の4日間、川崎市青少年の家・高津市民会館で開催されました。神戸市子ども会からは、ジュニアリーダーの井指さん・山本さんと、引率者としてリーダー部部長の森口さんが参加しました。

1日目は午後から、開会式、オリエンテーションとアイスブレイク、班分け、役割分担等が行われました。名札の裏にプログラム等が書かれていましたが、これは神戸方式を取り入れたものだそうです。

夕食後は「いいなタイム」の時間。他の班員の良い所を見つけたら紙に書き込む「いいなカード」を相手に渡し、互いの長所の発見とやる気アップに繋げるものです。

夜の時間には班毎に、入浴・荷物整理・いいなタイム・夜食を、20分ごとに入れ替える「夜ローテ」と呼ばれる仕組みで、入浴の効率化・待ち時間の有効活用を図りました。就寝前に係別会議を行い、翌日の打合せや班員の健康状態等の共有が行われました。

2日目は、会場近くの中学校で運動会が行われました。種目は、班対抗ドッジビー大会。水鉄砲やテントも用意され、熱中症には最大限注意して開催されました。

本大会のメインプログラムは「やってみよう」です。参加者が学びたいスキル別のグループに集まり、研修の企画から

子ども達を交えての実践、ふり返りを大会で完結させるまで1セットとして行いました。グループは「キャンプファイヤー」「レクリエーション」「野外炊事」「工作」「おしゃべり」の5つのグループに分けられました。神戸市の井指さんは工作、山本さんはレクリエーションの班でそれぞれ活動しました。

夜には参加者の交流を深める「おしゃべり」の時間が設けられました。

キャンドルファイヤーを行い、参加者みんなで、大会のテーマのひとつである「JL(ジュニアリーダー)愛」を高めました。

3日目の研修「川崎市のJL・SL(シニアリーダー)について」は、川崎市シニアリーダーズクラブ「むげん」の卒業生2名による講義を受けました。

神戸市の参加者からの感想は、「参加して本当に良かった。指定都市大会に参加することで、各都市さまざまなジュニアリーダーと交流し、レクリエーションのスキルを共有することができた。神戸以外にも、ジュニアリーダーや子ども会を好きな人がこんなにも多くいるとは、びっくりした。今回の大会を通じて、自分自身もさまざまな面で成長出来てよかった。今後、神戸の活動で成長した姿を見せたい。」とのことでした。

5年後には神戸市に指定都市ジュニアリーダー大会開催が巡ってきます。今後のリーダーたちの活躍に期待したいものです。



年度後半の主な行事

各区子ども会連合会

東灘区	10/20(日) 東灘区子ども運動会 クリーン作戦 3月 育成者研修会	長田区	10/13(日) 第16回輝け! 集まれ! ながたっ子祭へ参加 12/1(日) クリーン作戦 2月 親子ボウリング大会
灘区	10/20(日) 灘区民スポーツまつり 家族うんどう会 クリーン作戦 2月 指導者研修会・交流会 3月 まちかどビンゴ!	須磨区	11/23(土・祝) みんなあつまれ! すまっこまつり 12/1(日) 区子連バレーボール大会 3月 育成者研修会
中央区	10月～11月 区子連絵画展 11/10(日) 区子連グランドゴルフ大会 クリーン作戦 3/1(日) 区子連ボウリング大会	垂水区	11/10(日) クリーンハイキング 12/1(日) たこ作り講習会 12/22(日) 子ども会単位合同 クリスマス会 1/13(月・祝) 第54回新春防火 たこあげ大会 2/8(土)～9(日) 雪遊び体験
兵庫区	企画中	西区	10/5(土) 健康福祉フェア 10/27(日) 親子クリーン作戦 2/16(日) ダブルダッチ体験
北区	10月 親子クリーン作戦 10/26(土) 芋ほり大会 2月 耐寒登山		

神戸市子ども会連合会

10/26(土)	◎里山体験 ④稲刈り(北区上大沢)
11/2(土)～3(日)	◎第56回指定都市子ども会育成研究協議会神戸大会 (ANAクラウンプラザホテル神戸)
11/1(金)～15(金)	◎第21回絵画コンクール応募作品受付 テーマ:好きなりのもの
11/24(日)	◎里山体験⑤収穫祭(神戸青少年公園)
12/8(日)	◎ドッジビー大会 (新長田勤労市民センター体育館)
1/26(日)	◎市子連表彰式(総合児童センター)
2/9(日)	◎キンボール大会 (新長田勤労市民センター体育館)
3/1(日)	◎サブリーダー研修③ (人と未来防災センター)